

令和元年8月7日（水）
午後1時30分
委員会室

第9回議員定数調査特別委員会

議題

1、議員定数に関する意見交換会について

1) 日程確認について

2) 実施要項（たたき台）について

別紙

2、議員定数に関するシンポジウムについて

1) 実施要項（たたき台）について

別紙

3、次回日程

8月22日（木） 午後1時30分

議員定数調査特別委員会協議会

第8回議員定数調査特別委員会（要旨）

令和元年7月10日 委員会室

9:30 ~ 11:35

議題

1. 市民との対話についての具体策

① シンポジウムを行う ⇒ 合意

② シンポジウムのタイミング

(仮称) 市民の意見を聞く会の後にシンポジウムを開催 ⇒ 合意

③ (仮称) 市民の意見を聞く会の正式名称の決定

「議員定数に関する意見交換会」 ⇒ 決定

④ 「議員定数に関する意見交換会」の開催時期

11月の日程で、議会報告会のやり方と同じような感じで

19:30~21:00とする ⇒ 合意

⑤ 開催地区について

8地区で行う ⇒ 合意

*特別委員会の委員で8地区の担当者をそれぞれ決め、

担当地区に出向き、日程と場所を早急に決定することとなる

(11/5位~11/24位の期間で)

⑥ 主催

西脇市議会 ⇒ 合意

⑦ その他意見

- ・シンポジウムと意見交換会の参加者はイコールが良い。両方に参加するようにしないと効果がない。強制力を持たせるべき（村岡委員）
- ・どういうふうに集めるのか、どういう集め方をするのか。人をどう集めるかが一番大きい。地区でやる場合は、男性が多く、シンポジウムは女性が多い傾向にあるので、これに対する対策を（村井公委員）
- ・シンポジウムは結論を出す場なのか。（村岡委員）
- ・シンポジウムでは一定の意見集約はするが、定数を何人にするということまではできない（村井正委員長）
- ・意見交換会で、例えば、議員報酬の時給制や、報酬を年齢によって変えるとか、

夜に議会を開いて欲しいとか、など、今まで委員会で議論していないような話が出た場合はどうするのか（高瀬委員）

＜未合意・未定事項＞

① シンポジウムのタイミング

時期は未定（11月か、来年1～2月頃か）

土日の昼間の2～3時間行う

② シンポジウムの内容

後日検討

③ 議員定数に関する意見交換会の内容

8ヶ所を議員全員参加全員対応で、ワークショップも行うというのが大勢の意見であったが、もう少し検討

文責 美土路ゆうこ（2019.8.7）

議員定数に係る各地区意見交換会実施要項（たたき台）

1 趣 旨

本市議会における適正な議員定数の調査・研究を進めるため、平成30年9月に「西脇市議会議員定数調査特別委員会」を設置し、県内や類似団体における議員定数等の状況調査や「協議性を高める視点」「専門性を高める視点」「市民性を高める視点」「議会運営性を高める視点」から多角的な議論を行っている。

また、西脇市議会基本条例第21条第2項の「議員定数の改正に当たっては、行財政改革の視点や近隣市との比較だけでなく、市政の現状及び課題並びに将来予想及び展望を十分に考慮し、併せて市民の意見を聴取する機会を設ければならない。」の規定により、市民の意見を聴く機会を設け、あるべき議員定数の検討に資するものである。

2 とき・ところ

11月 6日（水）	午後 7時30分から	黒田庄地区（黒っこプラザ）
8日（金）	午後 7時30分から	津万地区（大野隣保館）
12日（火）	午後 7時30分から	比延地区（こみせん比也野）
13日（水）	午後 7時30分から	西脇区（センティア西脇）
14日（木）	午後 7時00分から	重春地区（みらいえ）
15日（金）	午後 7時00分から	野村地区（みらいえ）
18日（月）	午後 7時30分から	日野地区（サンパル日野）
26日（火）	午後 7時30分から	芳田地区（芳田の里ふれあい館）

3 内 容

(1) 西脇市議会の取組（議会改革等について）（10分）

- ・意見交換会の冒頭にあいさつを兼ねて、議長が行う。
※ 11月 6日は議長が公務出張のため、副議長が行う。

(2) 特別委員会における協議状況報告（10分）

村井正信委員長

※ 上記、(1)(2)はパワーポイントを用いて説明する。

⇒ パワーポイントは、西脇市が目指す議会（一般論と改革の取組）、本特別委員会の取組概要

(3) ワークショップ（グループに分かれて意見交換）（60分）

- ・テーマ ① なぜ、議員定数は少なければ良いのか？
② 議会・議員にどんなことを望まれるのか？
③ 市民にとってあるべき議会とは？
④ 今後の西脇市議会に必要な議員定数は？

※ 各班において、上記①～④のそれぞれの意見交換を行い、各班の結果を導き出す。（テーマは3つで良いと考えます。）

- ・構成
 - ① 原則として全議員が出席する。
 - ② 議員は、各班2人の6班体制とし、各班には特別委員会委員が入る。
 - ③ 参加者50人を想定（各班8～9人を予定）
- (3) まとめ（発表）（10分）
 - ・各班2分程度で行い、情報を共有する。

4 結果報告

- (1) 各会場での意見をとりまとめ、議会だより（令和2年2月1日号）に掲載する。
- (2) ホームページ及び各地区区長会長、区長等へ配付（別途報告書を作成する場合）※シンポジウムの報告書に含めることも検討が必要
※意見交換会での意見等をシンポジウムのパネルディスカッションのテーマとするとともに、基調講演を行う講師とも情報共有し、講演にも反映する。

5 準備物

- | | | |
|---|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 説明用資料（参加者全員に配布） | <input type="checkbox"/> 受付簿 | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> 模造紙（各班3枚）6班 8地区分 | 144枚+α | |
| <input type="checkbox"/> プロッキー | <input type="checkbox"/> ポストイット | <input type="checkbox"/> プロジェクター |
| <input type="checkbox"/> パソコン | <input type="checkbox"/> ケーブル | <input type="checkbox"/> 延長コード |

6 予算

消耗品費（模造紙・ポストイット）※現状を確認し不足する場合に購入

7 タイムスケジュール（午後7時30分開始の場合）

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 午後6時30分～ | 会場集合（必要な準備物は事前に積み込み） |
| | 会場準備 |
| 午後7時00分～ | 受付開始 |
| 午後7時30分～ | 意見交換会開始
あいさつ及び議会の取組説明（議長・副議長） |
| 午後7時40分～ | 特別委員会における協議状況報告（村井正委員長） |
| 午後7時50分～ | ワークショップ（3つのテーマについて各20分程度） |
| 午後8時50分～ | まとめ（発表） |
| 午後9時00分 | 意見交換会終了（以後、片付けの後解散） |
| | 閉会のあいさつ（副議長、意見集約と今後の予定も含めて） |

8 その他

- ・事務局（各会場に2人出席予定）※フレックスタイムで対応

議員定数に係るシンポジウム実施要項（たたき台）

1 趣 旨

令和元年11月に実施した「議員定数に関する意見交換会」での意見等を踏まえ、特別委員会の議論を経て、議員定数のあり方についての取組報告や議会としての考え方を示すとともに、学識や住民代表等による、議会の役割、そのために必要な定数のあり方をテーマに基調講演とパネルディスカッションを行い、これからの中の西脇市議会を展望する。

2 と き

令和2年1月中旬から2月中旬の間（講師、会場の都合により調整する）

3 と こ ろ

200人規模の会合が開ける会場（みらいえ、マナビータホールなど）

4 内 容

■第1部

(1) 西脇市議会の取組（開会あいさつを含む。）（10分）議長

(2) 基調講演（40分）龍谷大学 土山希美枝 教授（予定）

テーマ：議会の役割とその役割を果たすために必要な定数について
住民にとって必要な議会とは—今までの議会・今後の議会—
といった視点で設定する。

〈場面転換：休憩（10分）〉

■第2部

(1) 特別委員会での検討内容の報告及び課題提起（10分）村井正信委員長

(2) パネルディスカッション（各テーマ30分）

・コーディネーター：龍谷大学 土山 希美枝 教授

※ 冒頭にテーマ及び課題提起の説明を行ってもらう。

・パネリスト：（発表は1テーマにつき1人5分）

① 議会代表（林議長）

② 住民代表（区長会から選出）

③ 女性団体代表（商工会議所、テントウズなど）

④ 他市議會議員・学識（大学教授）※外部の有識者

⑤ 若者代表（立命館大学 田口君）

※ ファシリテーションラフィック（発言内容の見える化）について、予算的に可能であれば検討する。

・テーマ

- ① 住民にとって議会とは…
- ② 定数はどうあるべきか
- ③ 今後の議会に期待すること など

※ テーマごとに会場からの意見も聴き、必要に応じて議論の材料
にする（2～3人（5分））（15分）

(3) 総括（10分）

龍谷大学 土山希美枝 教授

(4) 閉会

あいさつ（副議長）（今後の予定（報告書の件））

(5) アンケート

シンポジウムに参加して、議会や議員定数についての感想を確認するためのアンケート調査を実施してはどうか。

【内容】

- ① 属性：性別、年齢層、居住地区など
- ② シンポジウムの感想
- ③ 西脇市議会の取組について（知っていた、知らなかった）
- ④ 取組をどのように評価するか
- ⑤ 議員定数について（多い、少ない など）
- ⑥ 自由意見

■タイムスケジュール

午後 1 時30分～ 開会あいさつ及び市議会の取組（議長）

午後 1 時40分～ 基調講演（土山希美枝教授）

午後 2 時20分～ 休憩・場面転換

午後 2 時30分～ 特別委員会の検討内容報告（村井正信委員長）

午後 2 時35分～ パネルディスカッション（課題提起等）

午後 2 時40分～ テーマ①

午後 3 時10分～ 会場からの意見

午後 3 時15分～ テーマ②

午後 3 時45分～ 会場からの意見

午後 3 時50分～ テーマ③

午後 4 時20分～ 会場からの意見

午後 4 時25分～ 総括

午後 4 時35分～ 閉会あいさつ

午後 4 時40分 閉会

5 報告

- ・シンポジウムの要旨をまとめた報告書を作成（議会だより発行のタイミングと合わないため、別途作成）
- ・ホームページ掲載、各地区区長会長・区長等への配付、隣保回覧など

6 準備

(1) 周知

- ① 11月の各地区会場での周知
- ② チラシ回覧、ホームページ、防災行政無線 など（実施時期の検討）

(2) 会場準備

- ・講師（コーディネーター）も含め、仮おさえが必要）

(3) 準備物と予算

【準備物】

- | | | |
|--|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> レジュメ（資料含む。） | <input type="checkbox"/> 基調講演演題 | <input type="checkbox"/> 講師垂れ幕 |
| <input type="checkbox"/> タイムスケジュール | <input type="checkbox"/> パネルディスカッションテーマ | |
| <input type="checkbox"/> プロジェクター | <input type="checkbox"/> パソコン | <input type="checkbox"/> ケーブル |
| <input type="checkbox"/> アンケート | <input type="checkbox"/> 筆記用具（ペグシル） | |
| <input type="checkbox"/> 受付簿 | <input type="checkbox"/> アンケート回収箱 | |
| <input type="checkbox"/> ボイスレコーダー | <input type="checkbox"/> カメラ | |
| <input type="checkbox"/> ポータブルアンプ（マイク含む） | | |

※ 確認事項

- マイク本数（無線・有線）

(4) 役割

- ・駐車場係（3人）
- ・受付係（5人）
- ・会場案内係（3人）
- ・パネルディスカッション時マイク係（2～3人）
- ・開会あいさつ（議長）
- ・パネリスト
- ・委員会取組報告
- ・閉会あいさつ
- ・講師、他市議會議員及び田口君の送迎

(5) 駐車場の確保

みらいえで開催する場合、別途駐車場の確保が必要

その場合、駐車場係や経路の案内にさらに増員が必要となる。